

すぎなさん



三宅小学校同窓会 会報誌

三宅小学校全校児童数 99名（男48名 女51名）平成29年3月17日現在

平成29年3月17日発行

第12号

ご挨拶

三宅小学校同窓会長 辻本峯雄（第48回 昭和32年卒 井ノ口区）



同窓会員の皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか。日頃は同窓会に対し深いご理解と温かいご支援・ご協力を賜り心より厚くお礼申し上げます。

さて、全国的にも過疎・高齢化や少子化が進んでおり、当地区においても他の地域と同様にこれが顕在化しております。これらについては、時代の流れ等やむを得ない面がありますが、少子化の視点から現在の三宅小学校の授業を拝見しますと、児童数は確かに減少していますが、その分先生と児童との距離が縮まり、少子化に沿った目配りの効いた中味の濃い授業が展開されており、あながち少子化＝マイナスと言い切れないようにも思います。

また、課外授業についても、PTAの方々や公民館・地域ボランティアの方々、地域の皆様の日頃の熱心なご指導により、その集大成としての「三世代交流まつり」は好評裡に定着しており、児童たちにとっては大変楽しく貴重な体験となっています。同窓会といたしましても、今後とも地域の皆様の温かいご支援をいただき、子どもたちの健やかな成長を願い、先生方や保護者の皆様と共に取り組んで参りたいと思います。

なお、私儀この度28年度末をもって任期満了により会長職を退任することとなりました。在任中は同窓会員の皆様をはじめ、学校関係者・地域の皆様には格別のご指導・ご鞭撻を賜り誠にありがとうございました。結びに当たり、三宅小学校の益々の発展と同窓会員の皆様のご健勝とご発展をご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

ふるさとの学びを糧に

三宅小学校長 清水 博之



同窓会の皆様には益々ご健勝でご活躍のことと心よりお喜び申し上げます。私こと、六年間お世話になった三宅小学校に、機会を得て、五年ぶりに勤めさせていただいております。

三宅地区は、瓜割の滝をはじめとする豊かな自然を有し、六斎念仏や古墳群、各集落での例祭等、歴史深い地区であり、また、パレア若狭等の文化ゾーン、国道やJRの交通拠点として利便性の高いすばらしい所です。

子ども達はこれら恵まれた環境を生かしながら、日々明るく元気に成長を遂げております。特に、PTA、公民館、地域づくり協議会、各種関連団体の皆様方の温かいご理解、ご支援により地域・ふるさと学習の推進に努めています。ふるさとに対する理解を深め、新たな魅力や普遍的な価値に気づき、誇りをもって他へ発信することは、次世代社会を生き抜くたくましいコミュニケーション力につながるものと確信しております。また、元気で明るい挨拶、ボランティア精神を心がける等、「地域貢献 ふるさとで活躍する子」も目指しております。そして、三宅小学校での学びが、誇れるふるさとの原風景として心に刻まれ、夢の実現の糧となることを願っております。

同窓会の皆様には、今後とも変わらぬご支援ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

同窓会便り

私の小学生時代

第38回（昭和22年卒）田中 喜良（神谷区）

物忘れが段々増えてきましたが、でも昔の事は案外と覚えております。約75年前の思い出の日記です。

私は昭和16年に国民学校の1年生として三宅小学校へ入学させて頂きました。その時代は戦前、戦時、戦後、とても波乱万丈と言うか今の人達には想像もできないような世代でした。今、テレビや新聞でニュースになっている真珠湾攻撃や広島・長崎の原子爆弾の投下など戦争の最中でした。近くでは三宅駅（上中）でも機銃掃射と言って飛行機より銃弾が撃ち込まれた事がありました。後で見に行った時には、レールに銃弾が残っていたのを覚えています。

学校でも、空襲警報になると防空頭巾をかぶり「すぎなさん」へ皆で避難した記憶もあります。校庭の桜の木を切ってストーブの薪にしたり、校庭を耕し芋や豆を作ったりしておりました。休日や登校前にはイナゴ取りや薬草取りなど色々しました。あまり勉強の記憶はありません。

仮に家庭でも百姓をしても十分な食事はできず、お弁当以外は芋や野菜の入ったお粥が常食でした。塩は配給不足で小浜の海まで海水を汲みに行く車の先引きをしたこともありました。今のように自動車はなく馬車、牛車、自家用は荷車とリヤカーでした。

学校でも一番記憶に残る楽しかったことは、教室の二人用の机の蓋で遊んだことです。大きな方は教科書を入れ、小さい方は習字の用具を入れるようになっていたが、休み時間になると大きい方は裏をかえして将棋盤に、小さい方は廊下に出て卓球のラケットとして、皆で楽しく遊んだのを今も思い出します。

学校でもいじめ、いやがらせ、先生からの体罰も珍しくない時代でした。今考えると、自分

達のした悪い事は、何も思い出せませんが、皆が廊下に立たされてビンタを受けたり、雪の積もった校庭を裸足で一周させられたりした記憶がよみがえってきます。でも、先生は一度も恨んだ覚えはありません。時代に合った愛の鞭であったのでしょうか。今思うと数々の思い出がよみがえってきます。あの時代にあの教育をして頂いたからこそ、今の自分がどんな事にでも耐える辛抱や我慢強さを授かったと感謝しております。今83歳になって毎週土曜日の午後は、小学校の校庭で元気にグラウンドゴルフで多くの仲間との思い出を胸に、駆けめぐっております・・・



思い出

第58回（昭和42年卒） 岩本 栄（三宅区）

50年あまり経つと少々思い出も薄れてきたような気がします。まず、木造建屋・・・玄関を入ると両サイドに敷き詰められた目皿、今でも目皿の冷たかった事を覚えています。講堂から教室そしてトイレに行くときは程遠い段差があったように思います。少々悪いイメージになりましたが、当時の校舎としては最高だったのでしょうか。

そんな中、周りはもちろん大自然！！自分達で遊びを見つけ休み時間は目いっぱい走り回っていました。

世間で騒がれているような事もまったくない学校生活、そのまま帰れば、まず集落のどこかに集まり遊び始める。学校生活の楽しさが、そのまま続いていたようです。

校舎は冷たく、寒かったかもしれませんが、学校生活においては、何も気になりませんでした。今は一年に一度の登校日（体育祭）。面影も無くなっていきますが、友と語り合う唯一の場所でしょう。色々な問題も耳にしますが、三宅小学校はいつまでも現役であってほしいと願うばかりです。

ふるさとをはなれて

第93回（平成14年卒） 西村 好美（旧姓 百田：神谷区）

現在、私は地元を離れ、静岡県浜松市に住んでいます。こちらでは雪が降ることはほとんどないですが、風が強いため寒さは増すばかりです。雪の降る季節になると、休み時間に雪だるまを作ったことや、帰り道で寄り道して雪山で遊びながら帰ったことを思い出し、懐かしさが溢れてきます。体育でスキーをしていたことも良い思い出です。静岡では、公園などに雪を持ってきてもらうということがあるそうで、地元の話をするとう大変驚かれます。

また、小学校の思い出はたくさんありますが一輪車に乗っていたことが、印象に残っています。運動会での一輪車パレードでは、いろんな技に挑戦していました。マイ一輪車を買ってもらった時にはとても嬉しくて、休み時間や放課

後に毎日のように乗って練習していた記憶があります。

三宅小学校のことは、以前睡眠教育のことがテレビで取り上げられているのを見ました。県外で地元のニュースが見られるとは思っていませんでしたので、とても感動しました。現在、全国では学校教育の様々なニュースが話題になっていますが、これからも良いニュースで地元を盛り上げていただくと良いと思います。

帰省する機会も年に数回になってしまいましたが、いつも帰る度に地元の自然や人の温かさに触れ、改めて地元の良さを感じております。これからも、お世話になった皆様、同級生の皆様のご健康とご活躍をお祈りしています。



【三世代交流まつり】2016. 11. 26

学校と保護者・地域とが連携して、学校の子どもたちと父母、祖父母、地域の方々などが、昔遊びやもちつきなどのいろいろな体験を通して交流を行いました。



【伊勢の海部屋との交流】2017. 2. 17

若狭町にゆかりのある伊勢の海部屋の勢関が三宅小学校にやってきました。迫力ある力士を間近にして子どもたちは大喜び。握手をしたり、相撲をとったりして交流しました。

過ぎ去りし日の思い出

第58回（昭和42年卒） 藤原 嘉人（三宅）

私が卒業した後に、新しい校舎が建ったと記憶しております。当時はよく雪が降りました。木造の校舎は窓がサッシではなかったので、隙間風で寒かったのですが、唯一薪ストーブが活躍していました。ストーブ当番があって、その日は家から薪を持ってきて、学校で何人かでストーブの燃料であるコークスに火をつけるのに四苦八苦していたのを思い出しました。今は暖房器具もいいものができて当時の物は消えていきました。

又、昨年の盆に小学校の同窓会に参加しました。懐かしい顔ぶれで話が弾みました。特に給食に出た脱脂粉乳を溶かしたミルクに膜が付いていてまずかった事、鯨の竜田揚げや週一度コッペパンの揚げ物が出た事、甘い肝油があった事など色々な話で話題が盛り上がりました。

今は便利な物がたくさん有りますが、当時の物はすたれていきます。今思うと、いい体験をしたと思います。

三宅小学校 同窓会費 決算報告（見込み）

収入の部

項目	金額(円)	備考
前年度繰越	2,793	
会費	118,200	300円×394人
入会金	8,000	500円×16人
貯金利息	4	
計	128,997	

支出の部

項目	金額(円)	備考
事務費	2,460	切手
会議費	1,416	お茶
同窓会会報誌	69,120	印刷費
維持管理費	50,624	芝生管理
同窓会事業基金	5,000	積立
計	128,620	



【雪だるまコンテスト】2017.1.18

例年になくたくさん積もった雪に子どもたちは大喜び。みんなで雪だるまをつくりました。

差引残高

377円（見込み）は、次年度の会計に繰り越させていただきます。

平成29年3月17日

編集後記

ここに皆様の母校への思いがこもった「すぎなさん第12号」が完成いたしました。この発行を通して旧交を温めていただけましたら幸いに存じます。最後になりましたが、今後益々の同窓会員皆様方の御健勝をお祈り申し上げます。

平成28年度

三宅小学校同窓会 会報誌編集委員

岩本 栄（三宅区理事 第58回卒）
藤原 嘉人（三宅区理事 第58回卒）
百田 久好（神谷区理事 第60回卒）
田中 和浩（神谷区理事）
島田 正樹・浦谷 時生（同窓会幹事）

同窓会会報誌は、三宅小学校ホームページでも配信しています。

<http://edu.town.wakasa.fukui.jp/s-miyake/>

同窓会事務局 住所

〒919-1542
福井県三方上中郡若狭町井ノ口49-11
三宅小学校内
電話：0770-62-0005
FAX：0770-62-0038
電子メール：miyake-es@edu.town.wakasa.fukui.jp